

あべ まさき氏の擁立が決定

宮城県議会議員選挙・塩釜選挙区



街頭で支持を訴える阿部氏

民主党宮城県連は、12月19日の常任幹事会で平成23年4月に行われる宮城県議会議員選挙・塩釜選挙区(定数2)の党公認候補として阿部眞喜(あべまさき)氏を擁立することを決定しました。

阿部氏は塩竈市生まれの25歳。石山敬貴衆議院議員の秘書として石山氏の議員活動を支えてきました。

幹事会後に行われた街頭活動で阿部氏は「これからは自らが県政の場において若者の視点でふるさと宮城・塩竈の再生に取り組み、宮城県議会議員の議員報酬問題についても納税者の常識にあった議員報酬にするための制度改革を行う」と決意を述べ、「若者の政治参加の機会を増やし、ひとが集う宮城・塩竈づくりを推進していきたい」と支持を訴えました。

民主党宮城県連は同日、党本部に阿部氏の公認を申請しました。

阿部 眞喜氏 (あべ まさき)

昭和60年11月22日生まれ(現在25歳)
 平成10年 塩竈市立月見ヶ丘小学校卒業
 平成13年 東北学院中学校卒業
 平成16年 東北学院高等学校卒業
 高校時代は軟式テニス部で主将を務める
 平成20年 東北学院大学経済学部経営学科卒業
 自動車販売業の営業を経て、現在は衆議院議員石山敬貴事務所で秘書を務める
 家族：
 父：喜和(56才・阿部会計事務所経営)
 母：則子(53才)・兄：祐喜(26才)・弟：浩喜(22才)
 祖父：重雄(81才)・祖母：恭子(76才)
 趣味：テニス(軟式6年・硬式7年)・スポーツ応援(ベガルタ仙台・楽天イーグルス)

衆議院議員 石山 敬貴 2010年の活動報告

A：民主党内の役職

①農林水産議員政策研究会 食料・農業・農村基本計画小委員会 座長
 平成22年3月30日閣議決定の食料・農業・農村基本計画(今後、10年間の農業政策の道筋を示す)の民主党の取り纏め役。

- 1) 食料自給率を、50%にすること
- 2) 戸別所得補償制度、六次産業化の促進など
- 3) 農業政策を国家戦略とすることなどを決定

②農林水産部会 戸別所得補償WT 事務局長

平成23年度からの戸別所得補償制度本格実施に向けた制度整備(中山間直接支払いの拡充、転作作物の成績払いの導入と単価向上、規模拡大加算、備蓄、及び備蓄米作付け都道府県への配分に関して、等)23年度の戸別所得補償制度予算、約8,000億円の満額確保。

③農林水産部会 生物多様性WT 座長

平成22年10月開催されたMOP5、COP10に際して、遺伝子導入生物(植物)の輸出入に関わる国内規定の整備に関しての提言。

B：地域政策

仙台港の高松埠頭の埋め立てに関する新規事業採択(国交省)

松島小学校体育館の建設(文科省)

富谷町給食センターの建設(文科省)

多賀城市と財務省管轄防衛省との敷地問題の解決(財務省)

C：選挙

参議院議員選挙

7月の参議院選挙において桜井充選挙対策本部幹事長を務め、桜井議員の当選に尽力。

小野田、中新田、古川にて個人演説会を開催して頂きました。ありがとうございます。感謝。

桜井充参議院議員は、財務副大臣(予算編成、及び財投債の責任者)の重職に就任。

D：議員連盟活動

「TPPを慎重に考える会」

←日本がTPPに参加することへ反対

「国家主権と国益を守るために行動する議員連盟」

←尖閣諸島問題に対しての活動

E：地域活動

ミニ集会、及び講演会の開催。

現在まで63カ所にて延べ1,700人の参加者。